



馬淵旻修 会長

令和七年度の通常総会は、六月六日（金）午前十一時から「ぎふ

会長は挨拶の中で、「本協会が長らく事務局を置いた『司町旧県庁舎』の建物について、県が保存・活用についての提案を民間から募集を開始し、保存の方向で動き始めた。本協会も保存活用を目指す団体の一つに参加しており、保存・活用の提案を目指している。そのため先日、内部見学会があり、自分も参加したが、素晴らしい建物である。本協会も全会をあげて保存・活用を目指したいので、会員の皆様にもご協力をお願いしたい。」と話された。

# 令和七年度通常総会 開催

岐阜県文化財保護協会

# 会報

第68号

題字  
石川良宣

メディアアコスモスみんなのホール」で開かれた。参加者は一四二名であった。始めに馬淵会長が挨拶され、その後、伊藤秀光県議会議員と沢村隆幸岐阜県観光文化スポーツ部長からご祝辞をいただいた。次に令和六年度文化財功労者表彰が行われた（表彰者五名は別掲）。続いて伊藤正克副会長を議長に選出して議事に入り、事業報



Chumの2人

告・方針・計画、決算・予算、役員改選などを審議し議決した。午後一時からは会員でもある岐阜県議会議員 伊藤秀光氏による「政治を通して学んだ歴史・文化の大切さ」と題した講演があり、午後二時四十分からは小見山はるみ氏・白木敦子氏のデュオ「Chum」による「笙となつかしい昭和の歌」と題した歌と演奏の公演があった。



伊藤秀光氏

令和六年度  
文化財功労者表彰

高木 吉一氏

県・市町村指定文化財保護巡視員として、平成一〇年から八年間務めるとともに、養老町文化財保護審議会会長、養老町文化財保護協会副会長、聖武天皇巡幸記念碑建立委員、ふるさと学習等の講師を務めるなど、多年にわたり、地域の文化財保護に尽力されています。

森 憲司氏

国指定文化財保護巡視員として、平成二七年から現在まで一〇年以上務めるとともに、郡上市文化財保護協議会役員、大和町文化財保護協会役員を務めるなど、多年にわたり、地域の文化財保護に尽力されています。

上田 捷吾氏

国及び県・市町村文化財保護巡視員として、平成二六年から一〇年間務めるとともに、東白川村文化財審議会委員を務め、多年にわたり地域の文化財保護に尽力されています。